



園だより



令和6年10月1日 くるみ保育園

先月9月と言えば『長月』が知られていますが、その他の呼称に『涼秋』があります。字の通り『涼しい秋』という意味ですが、今年は残暑厳しい日々が続きました。子ども達は、過ごしやすい時間帯に戸外に出ますが、まだまだ汗びしょりです。ですが、戸外で過ごす解放感と気持ち良さを感じ、嬉しそうに友達と園庭で過ごしています。

秋と言えば、『食欲の秋』・『運動の秋』です。身近な旬の食材に触れながら、「食べられることへの感謝作ってくれた人達への感謝」の気持ちを子ども達に改めて伝えていきたいと思います。そして楽しく身体を動かし、お腹をすかせ、美味しく食事をするという、健康な身体作りを意識していきたいと思います。

10月の予定

避難訓練（洪水）・（地震からの火災）

内科健診 10:00～

集金日

くるみんピック リハーサル

くるみんピック（幼児クラスのみ）

誕生会

★19日（土）20日（日）子ども造形パラダイス
作品出展（5歳児のみ）

★園庭開放3日（木）・10日（木）

※31日はハロウィンの雰囲気を楽しんでいきたいです。
※保育大学生・看護学生の実習が入ります。



楽しかった人形劇♪

保護者会ご協力の下、人形劇を鑑賞しました。子ども達にとって、友達と一緒に同じものを観る楽しさ、お話の世界に入り込むたのしさ、そして年長児には様々な職業や物の仕組みやしかけにも興味・関心を持つ機会となり、大変有意義な経験となりました。



※園だよりの取り扱いにはご注意ください。

運動の秋 動きやすい体操服を着よう！

今月は幼児クラス対象にくるみんピックの開催を予定するなど、戸外で身体を動かす活動が増えていきます。子ども達が思う存分に体を動かすことができるように、動きやすい服装（幼児クラスは体操服等）での登園をお願いします。

足にあった靴を

出生時の足長はおおよそ 7 cm。3歳で倍ほどになり、生後3年間が最も成長します。靴が小さすぎると歩行時に指が圧迫されます。靴が大きかったり、幅が広すぎたり、ファスナーなどの留め具で足を固定できないと、靴の中で足が浮き上がり、前方に滑りこんで、小さい足と同じ状態になります。圧迫され続けると指や爪の変形の原因になります。

足病医学会『小児靴の手引書』より引用

足は体全体を支える基礎です。家を建てる時、基礎がしっかりしていないと大変なことになりますね。足にあっていない靴を履き続けると足指の変形はもろろん、歩き方もゆがんでしまいます。

これからの季節、靴をはいて戸外で過ごすことが増えてきます。子ども達が、思う存分に安心して足や体を動かして遊べるように、
今一度、靴のサイズや厚み、
硬さなどチェックをお願いします。

